

夢の郷 つうしん



発行2014年2月

通巻第32号

発行責任者：又市 婦美子

〒514-0818

津市城山1丁目8番16号

tel 059-238-0303

fax 059-238-0304

<http://yumenosato.net>

mail:yumenosato@aqu

a.ocn.ne.jp

1. ご挨拶（理事長）
2. 事業所紹介
3. 職員インタビュー
4. 活動状況

生活介護利用者の作品を紹介します。



「ドリーム'S カム トゥルー …」

理事長 筒井 みわ

日頃は当法人の活動に対しまして、ご理解ご協力と厚いご支援を頂き感謝申し上げます。夢の郷のケアホーム、グループホーム、日中活動サービスを活用してみえる利用者さん達にとって、平和で希望に満ちた毎日であってほしいと願わずにはいられません。

当法人を利用してみえる方は、ほとんどが精神障がい者です。精神障害からの回復に必要な援助とは何か、平成18年度障がい者地域生活サポート報告書によりますと、最良の援助とは、①治療によって「心の力を取り戻すこと」②生活支援によって「生活の質を高めること」③人との関わりの中で「安心感を育てること」この三つが同時に統合されて当事者に提供されることであるとありますが、本年も②と③を担う当法人の役割を自覚し、法人の理念く障がい者が安心して地域で暮らせるよう生活支援を行う>を常に念頭に置いて運営してまいりたいと思っています。

生活を支援する施設やサポート体制の充実をめざし、平成23年には城山二丁目にグループホーム「南風荘」が新たに開所され、昨年は同じ城山二丁目にグループホーム「はるか」が新設されました。その後、城山二丁目同じ地区に新たに土地を入手することもできました。本年からは、その土地の利用について、職員、役員を中心とした「施設検討委員会」を立ち上げ、地域の方と話し合いながら進めていくことになっております。病院に近いことはもとより、障がい者理解の進んだ城山地区で暮らしていくことには有り難いことで、城山地区の皆様のあたたかいご理解の賜物と改めて感謝申し上げたいと思います。

夢の郷設立の頃見た夢が、夢を追い続けた人たちによって次々と実現しています。利用者さんの笑顔に支えられ、職員の方々の頑張りで今日の夢の郷があります。職員みなさんの法人への献身、仕事への責任感によって維持されています。今後の夢の郷を支える人材の育成、拡充、軸となる後継者の育成は極めて重要であり急務です。当法人の大きな課題となっております。

利用者さん達の未来や夢の実現に向けてこれからも職員一同精一杯努力を続けてまいります。今後とも一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

2. 一体型共同生活介護・共同生活援助事所 「夢の郷」

夢の郷には現在 5 つのグループホーム・ケアホームがあります。今回は世話人、生活支援員等の支援を受けながら地域で暮らす利用者さんの暮らしを紹介します。

朝食後、身だしなみを整えて日中活動へ出かけます。



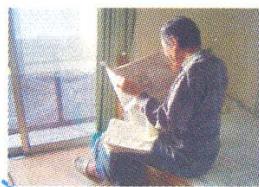
天気のよい日は洗濯物を外に干します。



日中は世話人がホームの生活環境を整えて地域の暮らしを応援します。



ツウィンカーでホームを朝夕巡回します。



夕食作りの様子



夕食の様子

緊急電話が活用出来るように日々交代で練習しています。



3. ケアホーム職員インタビュー

世話人・生活支援員に業務のやりかいやエピソード、今後の目標を聞きました。

日々大勢のスタッフがあたたかく利用者さんを支えてくれています。

管理者兼サービス管理責任者 大瀬 由美

世話人 小菅 純子

地域で同じ住民として暮らしながら、また世話人もさせて頂ける喜びを感じています。地域で障害者が暮らすことに対する理解がもっともっと深まるようにお役に立ちたいと思っています。

世話人 真井 敬子

利用者さんの「いつもありがとうございます」というあたたかい言葉に私自身も元気を頂き、仕事に向き合えています。

生活支援員 太田 智津

温かい食事を提供し、おいしい～と言う言葉を頂くと日々の活力になってやりがいを感じています。

生活支援員 粉川 嶽明

ひとり一人に寄り添い、支えになる存在になれるように努力します。

生活支援員 水谷篤子

利用者さんたちが毎日気持ちよく生活できるように環境作りをしていきたい。

世話人 塩尻光子

利用者さんとの尊厳を傷つけないように支援させて頂きます。

世話人 澤田 弘子

出来なかった事ができたと喜びの顔をみせてくれたとき、支援者としてのやりがいを感じます。

世話人 酒井 推次

早朝各ホーム巡回時一言あいさつをして健康状態を観察しています。今の時期は風邪ひき等に注意しています。

世話人 堂知 洋子

看護師業務も兼ねています。身体の事で心配な時声をかけて下さい。解る範囲でお答えします。

世話人 西田 信一

皆さんの夜間訪問をさせてもらっています。安心してホームで暮らせるように見守っていきます。

活動状況

25年11月21日、精神障がい者地域移行・地域定着支援事業講演会にて横島若騎氏の講演とピアノ演奏会があり、多くの方にご参加頂きました。



珍しいリュートという楽器もご披露頂きました。



クローバーハウスのパン販売も行いました。



ありがとうございました！

東海テレビ様より愛の鉢号を頂きました。主にケアホーム訪問時に使用させて頂いています。



今年度もみかん狩りに行ってきました。



お知らせ

3月7日(金曜日)には夢まつりを開催します。

ぜひご来場ください！ お待ちしております。

編集後記

あっという間に正月が過ぎ行き、真冬こそは春を産み出す感のある季節となりました。皆様の手袋となりますよう32号をお届けします。

編集委員：伊藤、林、河戸、大瀬